



2014年10月 第388号

スズキ労連

第43回
定期大会
特集号

スズキ関連労働組合連合会
静岡県浜松市南区増楽町20
電話〈053〉447-3079
発行人 根木一暢
編集人 金子孝枝

第43回定期大会開催 "確かな暮らしの明日"に向け、新たな2年間でスタート!!

スズキ労連は、9月14日(日)にSUN会館にて第43回定期大会を開催しました。加盟労組、支部から代議員143名(男性124名、女性19名)、傍聴者81名(男性80名、女性1名)が参加しました。今大会は第43期・第44期の向こう2年間の運動方針を決定する大会にあたります。

大会では第43期・44期の運動方針を決定するとともに、役員改選を行い、根木会長、渡部事務局長のもと新役員体制となりました。また、新しい2年間のスローガン"広げよう仲間の輪力を合わせみんなで築こう! 確かな暮らしの明日"が採択されました。新たなスローガンのもと、労働組合としての社会的役割をより一層自覚した上で、2年間の活動を推進してまいります。引き続き皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

【参加者】

代議員143名(男性124名、女性19名) 傍聴者81名(男性80名、女性1名)
来賓3名 顧問3名 執行部32名 書記2名

【議 件】

- 1) スズキ労連規約改定の件
- 2) 第43・44期役員定数・役員選挙の件
- 3) 第43・44期運動方針
- 4) 第43期予算(案)の件
- 5) 顧問委嘱の件
- 6) 特別決議 統一地方選挙必勝決議(案)

【報告承認事項】

- 1) 加盟単組新規加盟承認の件
- 2) 第42期活動経過報告
- 3) 第42期会計決算報告
- 4) 第42期会計監査報告

【各種委員】 ☆印は各委員長

- ◎資格審査委員:4名
☆嶋田 満<スズキ労連中執>
金森 薫<スズキ労組豊川支部>
袴田 年訓<浜松パイプ労組>
鈴木 将人<スズキ販売労組>

◎議事運営委員:4名

- ☆長野 壮一<スズキ労連中執>
倉田 泰好<平岡ボディー労組>
植田 健吾<輸送労組>
森増 真司<スズキ販売労組>

◎書記 :2名

- 末松 辰徳<岐阜スズキ労組>
山田 知美<スズキ労連>

◎議長団:2名

- 右:馬淵 浩之<スズキ部品富山労組>
左:山本 邦之<スズキ労組 湖西支部>



冒頭、古川会長が執行部を代表して挨拶

◎議長団:2名
右:馬淵 浩之<スズキ部品富山労組>
左:山本 邦之<スズキ労組 湖西支部>

来賓のごあいさつ

大会の来賓として、自動車総連の相原会長、静岡県労働者福祉協議会の吉岡理事長、自動車総連組織内議員のいそざき哲史参議院議員にご臨席を賜りご祝辞を頂きました。

自動車総連の相原会長からは、職場・製品・社会の安全、また近年の運動方針の切り口に変化について、さらに次期春の取り組みでは前進感のある取り組みをお願いしたいとお話を頂きました。

静岡県労働者福祉協議会の吉岡理事長からは、共助連帯、私たちが職場に行って何か気がかりはないかと声を聴いていくことが大事であるとお話を頂きました。

いそざき哲史参議院議員からは、野党としての活動が大変悔しい一年であったことの振り返りと、民主党は人が支え合い、助け合ってより良い社会を作って行こうという事が根幹にあり、労働法制を変えようとしている安倍政権とは立ち位置が違うことを理解頂きたいと熱く語られました。

自動車総連 会長
相原康伸 様静岡県労働者福祉協議会 理事長
吉岡秀規 様自動車総連 組織内議員
参議院議員 いそざき哲史 様

スズキ労連 古川会長の挨拶



本日はお休みのところ、全国各地から定期大会にご参集頂きありがとうございます。

お忙しい中お越し頂きました3名の来賓の方をご紹介申し上げ、お礼をしたいと思います。自動車総連相原会長、静岡県労働福祉協議会吉岡理事長、参議院議員我らのいそぎ議員です。

第43、44期スタート

第43、44期のスタートを切るにあたり、スローガンは「広げよう仲間の輪 力を合せてみんなで築こう！ 確かな暮らしの明日」という事にさせて頂いております。この2年間を通してしっかりスローガンに基づいた活動を全国各地でスズキ労連の仲間としてやって頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

経済・取り巻く環境

我々の今後の2年を迎えるにあたっての取り巻く環境ですが、皆さんご存知の通り、少子高齢化における地方の疲弊がどんどん進んでいるという所が、アベノミクスと言って盛り上げているマスコミの話もわれわれの感覚としては信じられないという状況にあると思います。また、資本家と労働者という所においては、政府の取り扱いというのは、とりわけ労働者に厳しい方向にむかって、次々に法律を作ろうとする検討をしているという、きな臭い話がたくさんあり、第2次安倍内閣に対し、我々がもっとしっかりと物を言っていける体制を作っていかななくてはと思っていますし、自動車業界で言えば国内生産の比率が小さくなりつつあり、またシェアを奪い合うという競争になっており、資本は海外に向いています。海外だけでなく、日本の雇用を守っていくということを労使で考える2年間になっていくと思っておりますので、よろしくお願い致します。

本日は、我々の派遣役員として連合本部に派遣している春田さんが来ていますが、春田さんにおきましては、この2年間TPPについて連合の中でご尽力頂いております。今後もスズキ労連の仲間という事で、軽自動車の枠を守って頂くという使命をしっかりとお願いしたいと思います。

組織拡大

スズキ労連は全国各地にそれぞれの労働組合団体が出来ており、47都道府県全国にあると言いたい所ですが、実は1県だけ労連の組織が無い所があります。山梨県です。販労さんが全国各地におられるわけですが、山梨県はスズキの資本が入っていない代理店があり、ここが出来ないと北は北海道、南は沖縄までの話が出来ません。今後スズキ労連としても副事務局長1名追加という体制になります。そういった中で、

まず仲間を広げるという活動をスズキ労連としてもやっていかななくてはならないのでよろしくお願い致します。

春の取り組みについて

2014年の春の取り組みですが、大変厳しい取り組みだったと思います。今年も来年もこの春の取り組みの攻防は続くと思います。但し、結果を見るとスズキ労連は販労さんを除いて有額回答、14組で平均463円の賃上げ、ベースアップに繋がるものを実際には取っているという事です。そういった中でこれを引き続き来年も再来年も続けていく必要があると思っておりますし、賃金とは一年で決まる物ではありませんので、労使のあるべき賃金水準を確認するという事で、しっかり話し合いをしていくという事が非常に重要だと思っていますのでよろしくお願いしたいと思います。また、一時金につきましても、平均で5.32ヶ月と、これは自動車総連の中でも高水準という所がございます。決して今年の春の取り組みで疲弊をしたという事ではなく、着実に前進していると確認をして頂ければと思います。さらに、来年再来年と前進出来るように労使としっかり協議をして話し合いを続ける事が重要だと思っています。

もう一方、残念ながら時短においては1952時間未達の組合においては、先に進みませんがこれも辛抱強く訴え続けるというのが重要だと思っていますのでよろしくお願い致します。

女性の参画について

スズキ労連としても上部団体と一緒に力強く進めてきておりますが、スズキ労連の女性比率は今13.8%です。本日、大会にお見えになられている女性の方々は、13%弱となっております。なかなか組合役員の登用まで行きませんが、着実に進めて頂きたいなと思います。今回、役員選挙があり改選がありますが、スズキ労連の専従副事務局長に1名女性の方に入って頂く事になります。販労さんの方でも女性の役員の方が来ると伺っています。着実な女性の参画を進めて頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

統一地方選挙について

本日は来年4月に控えます統一地方選挙特別決議があります。スズキ労連の顧問議員の田口、徳光の特別決議ではございますが、スズキ労連が全国各地に地域に根差して活動をしているという中で、皆様方は地域の統一地方選または、その他の選挙においても是非ご尽力をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

結び

スズキ労連も新しい体制になって再出発致します。選挙後も新しいリーダー、新しい執行部と一丸となって益々前進する事をお願いして、冒頭会長としての挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。

議 件

1) スズキ労連規約改定の件 (提案者:山本副会長)

挙手にて承認(満場一致)



提案者の山本副会長

2) 第43・44期役員定数、役員選挙の件 (提案者:後藤副会長)

- 第43・44期役員定数
 - ・会長1名(専従)・副会長4名(非専従)
 - ・事務局長1名(専従)・副事務局長3名(専従)
 - ・中央執行委員20名(非専従)・上部組織派遣役員3名(専従)・会計監査2名(非専従)
- 第43・44期役員選挙
 - ・選挙区分 全役員
 - ・任期 2期2年 第44期末まで
 - ・選挙運営 選挙管理委員会に委嘱する。

挙手にて承認(満場一致)



提案者の後藤副会長

3) 第43・44期運動方針の件 (提案者:小杉事務局長)

- 運動方針骨子
 - 1.労働組合活動の充実
 - 1)労連としての組織体制の充実
 - 2)加盟組合との連携強化
 - 3)教育・広報活動の充実
 - 4)組織拡大(仲間を増やす)活動
 - 5)男女共同参画の推進活動
 - 6)業種別活動の充実
 - 7)相互扶助活動の充実
 - 8)国内・国際連帯活動
 - 2.魅力ある企業づくりに向けた活動の充実
 - 1)労働条件の維持・向上
 - 2)カウンターパートとしての役割
 - 3)労使協議の充実
 - 4)安全で働きやすい職場環境づくり
 - 3.社会に対する活動の充実
 - 1)政策制度課題の改善と政治活動への取り組み
 - 2)助け合いの活動



提案者の小杉事務局長

- 第43・44期 特別取り組み
 - 次期統一地方選挙に向けた取り組み
 - 次期参議院議員選挙に向けた取り組み

挙手にて承認(満場一致)

4) 第43期予算(案)の件 (提案者:堀副事務局長)

挙手にて承認(満場一致)



提案者の堀副事務局長

5) 顧問委嘱の件 (提案者:小杉事務局長)

- スズキ労連 政治顧問
 - 田口 章 静岡県議会議員
 - 徳光 卓也 浜松市議会議員
- スズキ労連 特別顧問
 - 加藤 幸博 全国労働金庫協会 専務理事
 - 古川 正明 静岡県労働金庫 理事長
 - 小玉 俊己 東北労働金庫 常務理事



田口章 政治顧問



徳光卓也 政治顧問



全国労金協会 加藤専務理事

拍手にて承認

6) 特別決議 統一地方選挙必勝決議(案)の件 (提案者:松浦副会長)

拍手にて承認



提案者の松浦副会長

報告承認事項

- 1)加盟単組新規加盟承認の件(スズキファイナンス労働組合の加盟)
- 2)第42期 活動経過報告(提案者 小杉事務局長)
- 3)第42期 会計決算報告(提案者 堀副事務局長)
- 4)第42期 会計監査報告(提案者 眞子会計監査人)

拍手にて承認



古川労働連会長より組合旗を授与されるスズキファイナンス労働組合 杉本執行委員長(右)

〈質疑〉

Q.スズキ労連の労働相談窓口の相談件数が組合員数の割に少ない気がする。しっかり周知されているのか？

A.毎月発行しているスズキ労連の機関紙「スズキ労連」の最終ページに案内を掲載しています。職場委員さんにおいても機関紙を活用し労連労働相談窓口を伝えて下さい。また日頃の各組合での相談受け等の世話役活動によりこの相談件数になっていると思います。

Q.特別会計の「非常積立金・別途積立金」についてどこまで積み立てるのか？

A.非常時積立金については我々役員が組合活動中の不慮の事故等に遭った場合のために備えて積み立てをしており、またそれを補う形で全労済のサポート共済にも加入しています。あり方委員会でも「できるだけ積む」というガイドラインができています。財政等については毎期検討していくのでその中で議論していきたいと思っています。別途積立金の使用についても、主に周年行事等のために積み立てていますが、ガイドラインがない部分もあるのでその点についても検討していきたいと思っています。

Q.ヤングリーダーの交通費を節約したとのことだがどのように節約したのか？必要なら必要な経費は使用するべき。

A.乗り合せをお願いしたり、ルートの変更をお願いしました。節約に努めながら必要なものは使用するという事でやっていきたいと思っています。

Q.活動方針の中に「加盟組合の相互交流の調整等、情報センターとしての機能を担います」とあるが、過去の実績及び今後の計画についてまた手続方法について教えてほしい。

A.相互交流の調整というのは加盟組合間で連絡を取り合う際のサポートであり、今後も情報センターとしての役割について論議しながら進めていきたいと思っています。

Q.スズキ労連の加盟組合の女性役員の比率について教えてほしい。

また、スズキ労組高塚支部は執行部で5%弱、職場委員で5%弱、副の職場委員を含めてようやく10%になっているが、なかなか職場委員、執行委員を10%にしていくというのは大変難しい現状にある。労連主導で女性役員比率の向上の活動を強く進めていけるよう牽引してもらいたい。

A.2011年→6.7%、2012年→10.5%、2013年→11.1%と少しずつですが皆さんの協力のもと女性役員の選出につながっています。今後も労連として女性研修会等も継続し、女性役員を育てながらしっかりと活動していきたいと思っています。

Q.労連の女性委員会のメンバーの選出基準を、執行委員以上で選出してもらい、実際の具体的な活動に結び付くようお願いしたい。さらに女性役員比率向上には男女が共に協力していかないと難しい。是非男性の役員も女性委員会に参加して協力していくのが普通じゃないかと思うのでよろしくお願いしたい。

A.理想はそうだが職場委員も含めて選出し、活動が進んでいるところに引っ張ってもらう等して進めていきたいと思っています。また女性委員会の中でも意見を聞かせてもらいたいと思っています。

Q.労連の運動方針である「女性組合役員比率を女性組合員比率と同率まで引き上げる」ということについて、スズキ労組も次期女性役員として専従役員1、支部執行役員1、職場委員についても多くの女性を輩出した。また活動報告の中で大会参加人数の女性人数の表記が内数表記であることは、女性が参加するという事に対し組合役員の我々のほうが特別視している表れのひとつであると思う。表記方法の見直しをお願いする。

A.おっしゃる通りです。女性参画の問題は、我々男性の中で意識を変えていかなければいけないと思います。“女性参画”とかいうタイトルがないような世の中にしていかなければならないと思いますが、実際としてまだ残っているのが現状です。表記の端々も気を付けながら進めていきたいと思っています。

Q.本部費の渉外費と雑費について42期の執行率が低いが43期も同じ金額が計上されている。

A.渉外費は主に弔事の対応であり、予想できない部分です。過去の実績から対応できるよう計上しています。雑費についても同様です。

Q.オルグ費について42期の執行率が低いが43期はオルグを充実させていくのか？

A.昨年は中間期であることに對し、今期は改選期であり回数、内容ともに充実を図っていきます。

〈要望〉

Q.高塚支部で前期女性役員を選出させて頂いたが、二年間の活動を見ると一部の女性役員にかなり任務が集中していたので分散させて皆で活動できるようお願いしたい。

A.意見として伺っておきます。負荷がかかるのを承知でお願いしている部分もありましたが、女性委員会も何回も続けていくことで女性委員の広がりができ、またその女性委員が職場に持ち帰って仲間に伝えていくことが大事だと思いますのでよろしくお願いします。



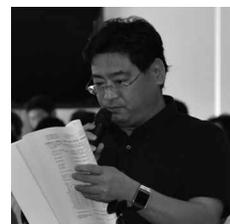
質問者
スズキ販労 西岡代議員



スズキ労組 奥野代議員



質問者
スズキ労組 池島代議員



スズキ労組 西條代議員



執行部答弁 小杉事務局長

『退任役員表彰』ご苦労様でした!

長きに渡りスズキ労連の発展と組合員の生活向上のためにご尽力いただいた退任される役員の方々に対し、感謝と敬意を込めて表彰を行いました。



(左から 笠原、乾、小杉、古川、根木新会長、後藤、堀、光田、眞子) 敬称略

退任役員・功労表彰

氏名:古川 正明 (出身単組:スズキ労働組合)
役員期間:31期～42期(2002.9～2014.9)
役職:中央執行委員4期 事務局長2期 副会長3期 会長3期(計12年)

氏名:後藤 智彦 (出身単組:スズキ販売労働組合)
役員期間:39期～42期(2010.9～2014.9)
役職:中央執行委員1期 副会長3期(計4年)

氏名:小杉 尚 (出身単組:スズキ労働組合)
役員期間:35期～42期(2006.9～2014.9)
役職:中央執行委員4期 副事務局長2期 事務局長2期(計8年)

氏名:堀 順一 (出身単組:スニック労働組合)
役員期間:41期～42期(2012.9～2014.9)
役職:副事務局長2期

氏名:光田 玄 (出身単組:スズキ労働組合)
役員期間:35期～42期(2006.9～2014.9)
役職:事務局次長4期 中央執行委員4期(計8年)

氏名:乾 一成 (出身単組:スズキ販売労働組合)
役員期間:39期～42期(2010.9～2014.9)
役職:中央執行委員4期

氏名:笠原 賞憲 (出身単組:スズキ労働組合)
役員期間:39期～42期(2010.9～2014.9)
役職:上部組織派遣役員4期

氏名:眞子 仁 (出身単組:スズキ部品製造労働組合)
役員期間:41期～42期(2012.9～2014.9)
役職:会計監査2期

第43・44期の新役員体制スタート!

新役員を迎え、第43期がスタートしたスズキ労連執行部です。第43回定期大会において決定した運動方針に沿って、労連加盟単組一丸となり活動に全力で取り組んでいきます。今後とも皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

第43期・44期スズキ労連新役員一同



スズキ労連 第43・44期 役員一覧

労連役職	新任	氏名	出身労組
会長（専従）	新任	根木 一暢	スズキ労組
副会長（非専従）		山本 満	スズキ部品製造労組
	新任	佐藤 真一	ベルソニカ労組
	新任	鈴木 紀充	スズキ販売労組
	新任	武藤 憲司	スズキ労組
事務局長（専従）	新任	渡部 豪	スズキ労組
副事務局長（専従）	新任	遠山 法建	スズキ部品製造労組
	新任	谷口 健二	スズキ販売労組
	新任	金子 孝枝	スズキ労組
中央執行委員（非専従）	新任	秋場 和彦	平岡ボデー労組
		太田 賢司	スズキ部品製造労組
		平塚 訓孝	スズキ輸送梱包労組
		嶋田 満	スズキ部品秋田労組
		中島 大輔	スニック労組
		白井 康晴	小楠金属・熱処理労組
		鷺塚 三樹	スズキ部品富山労組
	新任	鶴巻 喜之	スズキ新潟販売労組
		鈴木 祥司	浜松パイプ労組
		古田 貴裕	岐阜スズキ労組
	新任	昇 宏樹	スズキ販売労組
	新任	橋本 欣也	スズキ販売労組
		河合 秀政	スズキ化成労組
	新任	蓮池 司	スズキ納整労組
	新任	杉本 貴俊	スズキファイナンス労組
	新任	松浦 信司	スズキ労組
		野沢 卓志	スズキ労組
	新任	笠原 裕次郎	スズキ労組
	新任	桐畑 公紀	スズキ労組
		長野 壮一	スズキ労組
上部組織派遣役員（専従）		春田 雄一	スズキ労組
		中野 雄一	スズキ労組
		池富 彰	スズキ労組
会計監査人（非専従）	新任	森 美智子	スズキ販売労組
	新任	佐藤 岳彦	スズキ輸送梱包労組



どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連
労働相談
窓口

仕事、職場、労働条件、
コンプライアンス、人間
関係、私生活・・・
悩みはいろいろあるけ
れど、職場ではちょっと
相談しにくいなあ。



こんな時にはお電話を!

0120-500-073

*月～金 9:00～19:00

相談無料・秘密厳守

**【スズキ労連】 機関誌に対するご意見・ご要望が
ございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。**

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail : kaneko@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇

<http://saw.gogo.tc/>

*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関誌
共通パスワード… saw2007